

G I G A端末のリプレイスについて

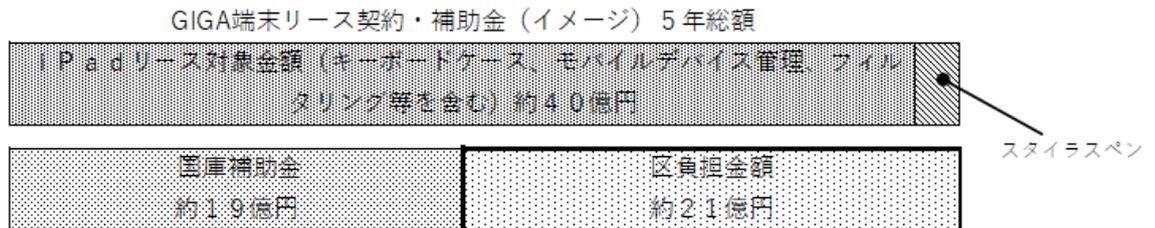
1 主旨

令和2年度より区立小中学校の児童・生徒に貸与してきたタブレット型学習端末（以下「G I G A端末」という。）が令和7年度に5年を経過することを踏まえ、「世田谷区教育の情報化推進計画」（令和6年3月）に基づき一斉リプレイス（更新）を行う。

2 リプレイスの内容

(1) G I G A端末本体

- ①機種 i P a d（キーボードケース、モバイルデバイス管理、フィルタリング等を含む）
- ②台数 約55,000台（児童・生徒用、教員用、予備機を含む）
- ③契約方法 一般競争入札 5年リース
- ④事業経費 総額 約40億円
国庫補助 約19億円
区負担額 約21億円（5年間のリース契約）



(2) 補助金について

- ①補助対象 児童・生徒及び予備用G I G A端末（約52,000台）
- ②補助金 $55,000 \text{円/台} \times \text{補助対象台数（約52,000台）} \times 2/3 = \text{約19億円}$ （国庫補助金）
児童・生徒及び予備用のG I G A端末について、1台55,000円を上限として、補助対象台数の3分の2に当たる分を国が補助する。
- ③補助方法 リース契約の場合、国の補助は都を通じて事業者へ直接支払われるため、区の歳入にはならない。区は事業者と国庫補助を差し引いた金額で契約する。

(3) スタイラスペンの購入（消耗品6,000万円以上となる見込み）

- ①本数 約55,000本（児童・生徒用、教員用、予備を含む）
- ②契約方法 一般競争入札
紛失や破損の可能性が高く、リース契約にはそぐわないため、G I G A端末本体とは別契約にする。

3 現在のG I G A端末の売却（財産処分6,000万円以上となる見込み）

G I G A端末リプレイス後に現在使用しているG I G A端末を売却し、歳入に充てる。

4 今後のスケジュール（予定）

- 令和7年3～4月 入札、仮契約
- 5月 契約締結（スタイラスペン）
- 6月 契約締結（現行G I G A端末売却）
- 6～7月 指定する場所へ納品（スタイラスペン）
- 9月 G I G A端末リプレイス
- 10～12月 現行G I G A端末売却